

大阪府原子炉問題審議会
平成25年8月8日
京都大学原子炉実験所

ホウ素中性子捕捉療法について

熊取町・大阪府・京都大学の3者による「熊取アトムサイエンスパーク構想」の柱の一つであるホウ素中性子捕捉療法（中性子を利用したがん治療法）の実用化に向け、取り組んでいます。

KURは、6月3日付けで原子力規制委員会から施設定期検査合格証を交付され、6月4日から利用運転を開始しています。医療照射は週一回実施しておりますが、平成24年度までに合計444件を実施してきています。

また、イノベーションリサーチラボ棟に設置したホウ素中性子捕捉療法用に特化した加速器による第I相の治験を平成24年10月から開始しております